



新規加入された組合員さん…42名(2022年7月20日現在)

現在の組合員総数…8,805名(前年対比102.2%)

グリーンコープでんき 契約件数…99件(前月+1件)

グリーン電力出資金 申込人数…231名(2022年5月末現在)

申込件数…243件(2022年5月末現在)

発行：グリーンコープ生活協同組合理事会 出雲市斐川町荘原 2230-1 TEL853-73-8010 FAX：0853-73-8013

# 「2027 カーボンニュートラル実現」に向けて

## 今こそ、私たち一人ひとりができることから始めよう。

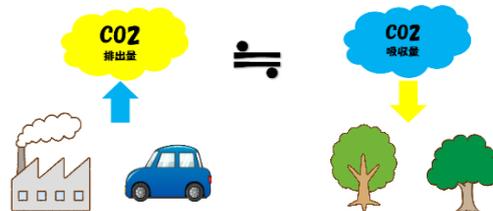
現在、地球上で起きている気候変動の最大の原因は「地球温暖化」と言われています。私たちの経済活動や日常生活の中で排出される温室効果ガスの蓄積が地球全体の気温上昇を招き、深刻な異常気象や自然災害につながっています。

グリーンコープは、一貫して生命を何よりも大切に考え、環境を守る運動に取り組んできました。それらの運動のひとつひとつが温室効果ガスの削減にもつながっています。「2027カーボンニュートラル」は、グリーンコープ運動の集大成であり、私たち組合員みんなの取り組みです。

一人ひとりができることを考えて実践していく積み重ねが、子どもたちの未来を守るための大きな力となります。

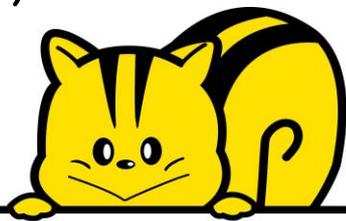
【カーボンニュートラル

…温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること】



次回から、私たち一人ひとりができることや、グリーンコープとしての取り組みについてお届けしていきます。

### ご協力ありがとうございました！



## 平和の折り鶴18,600羽

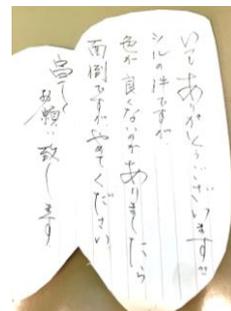
3年ぶりの募集となりました。組合員のみなさんからたくさんのおたよりの折り鶴が届き、今年度担当の大田地区委員会のメンバーが平和の祈りを込めて、大きな鶴の束にまとめました。

新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて今回は組合員による現地での奉納は行いませんでしたが、広島市へ送り、担当の方に奉納していただきました。(写真)

みなさんの平和を大切に思う気持ちも一緒にお届けできたと思います。ご協力ありがとうございました。



鶴と一緒に  
おたよりも  
いただきました！



いろいろな思いや情報を伝えあいませんか？  
みなさんからおたよりをお待ちしています。

2022年10月10日 みらんと85号

☆商品についてのお問合せはこちらに☆  
てるてるコーナー

(フリーダイヤル **0120-14-0586**

月～金 9:30～16:30(祝日休))

オンラインで

開催しました

知って得とく四委員会

# 「FP円縁学習会

## 『子どもの心を育てるお金の話

～育てよう、子どもの生きる力～』

2022年9月6日（火）



講師：FP 円縁 矢野孝江さん 参加者：10名

台風が最接近の日でしたが、講師さんは自分の家族や親族の例も挙げながら、終始、明るく楽しい雰囲気でお話しされました。低学年向けのお話でしたが、子どものおこづかいのモヤモヤが晴れてスッキリ!とても有意義な学習会でした。お話の一部をご紹介しますね。

えんえん

円縁：2009年、グリーンコープの中から生活再生・生活困窮者への取り組みには、家計の管理が大事であるとして始まったワーカーズ

\*\*\*\*\*

今年4月から成人年齢が引き下げられた。しかし、学校での金銭教育・消費者教育に充てられる時間はわずかなもの。18歳になった途端に保護者の手を離れ、自分の意思で契約が可能となり、お金に関して大海に放り出されるような感覚がある。

そこで、家でできる金銭教育（生きる力を育てること）を提案したい。

めざすは…



- ① 定額制こづかいで  
選択力、決断力、生きる力を育む
- ② 子どもの自立（自律）する力を養う
- ③ 親子のコミュニケーションを大切に  
（子どもが「困った、大変」…と言える関係）

子どもの心を育てる！ という視点を持ち、  
気長に、おおらかに 取り組んでいきましょう



そのために…

- 買い物の経験は積極的に
  - 小学生のうちにしつけを
  - こづかい帳の役割
  - 必要なモノを買って学ぶ
  - 家事手伝いとこづかい
  - プレゼントやお年玉
  - 友達のつきあいとお金
  - 成功体験だけでは不十分
  - 複数の生活者視点をもつ
  - 生活や経済とつながる食
  - トラブルを回避する準備
  - 騙されないための8か条
  - 相談窓口（もしもトラブルに巻き込まれたら…）
- ※金融庁や消費者庁のHPをのぞいてみましょう!!

\*\*\*\*\*

このような観点を挙げてお話しいただきました。

☆定額制のこづかいには力があること。

☆自立のために家事手伝いをさせ、時に報酬をあげたとしても「ありがとう」「助かるよ」の気持ち、人のために動いて社会をよくすることの大切さを伝える。

☆お金のかけ方はそれぞれの家庭で違う。「うちはおうち!」と言おう。

☆台所は社会や経済、価値観を教えるのに最適の場。…といったことが、特に私の心に残りました。

